

## 肌寒い気温の下でも、農家の皆さんは代掻きや田植えに 此の週末は大忙しかったのではないのでしょうか。

肌寒い気温の下でも、農家の皆さんは代掻きや田植えに此の週末は大忙しかったのではないのでしょうか。此の文を書いているのは、5月20日、東京からの帰り列車のなかです。水割りの缶を傾けながら、西の山陰に沈む夕日を見ていると……。此のあたりは、宇都宮の近くで、空に浮かんでいる筋雲は、秋のような雰囲気をかもしだしているようです。



昨日・土曜日の午後より、全国警察医会の会議があり、今日は一日「かかりつけ医」の研修会が開かれ、7時間に及ぶ缶詰状態で六つの講演を聴いてきました。在宅医療についてのテーマでした。地方で仕事をしている者にとっては、今更と思うような事が多く語られておりました。地域によって様々に対応しなくてはならないことが多く、ひとくりに出来るような問題ではなさそうです。少子高齢化は、全国的な共通項目では有りますが、其の周りを形づくる諸々は異なるので、地域に最適な物での運用が求められる訳です。



今月より、次男の友久が尾花沢での診療に加わってくれることになりました。心理学を極めたいと、文科系の大学を出たのですが、やはり医師にならないと納得出来る心理学には近づけないとの事で、医学部に入りなおして医者になった経歴の持ち主です。仙台で、在宅医療をしている長男からも色々教えて貰う予定ですので、今後の尾花沢での診療も、余裕の有る体制が取れると考えております。宜しくお願いいたします。

暑さに向かう日々ですが、気温の変化も大きく不順な状態です。睡眠不足や過労等を避け、自然の変化に細かく対応し、毎日を過ごしましょう。

笑うかどには福来ると言われますからね。

平成30年6月11日 院長 清治 邦夫